

会社名 EIZO 株式会社
代表者名 代表取締役社長 実盛 祥隆
(コード番号 6737 東証プライム)
問合せ先 執行役員 総務部長 比良 浄敬
電話番号 076 (275) 4121

米国環境基準EPEATの最高位Goldランクに認定

製品環境負荷低減・サプライチェーンを通じたサステナビリティを評価

EIZO株式会社(本社:石川県白山市、代表取締役社長:実盛祥隆)は、液晶モニターFlexScan EVシリーズの6製品において、製品及びサプライチェーンも含めたサステナビリティの指標である米国環境基準EPEATの最高位であるGoldランクに認定されましたので、お知らせします。



EPEAT (Electronic Product Environmental Assessment Tool) は、米国において、電子製品が環境に与える影響を評価する基準として2006年に策定されました。有害物質の削減、リサイクル設計、長寿命設計、製品の回収リサイクル、再生プラスチックの使用などの製品における環境負荷低減の取組みや、自社を含めたサプライチェーン全体でのエネルギーマネジメントなどの環境対応、労働安全衛生の整備など、持続可能な社会の実現に向けた広範囲な取組みが求められ、基準への適合度合に応じて、製品はBronze、Silver、Goldの3ランクのいずれかに格付け登録されます。米国では法令により、連邦政府機関や公共機関の電子製品調達要件としてEPEATが採用されています。

当社では環境に配慮した製品設計や製品のライフサイクルにおける環境負荷低減を積極的に推進しています。その取組みはEPEATの方針とも合致しており、2020年4月にはFlexScan EVシリーズにおいてEPEAT基準への適合が認められ、Silverランクの認定を得ました。

さらにその後も、従来の取組みに加え当社における温室効果ガス排出量の削減や、サプライチェーン全体での環境配慮、人権の尊重、労働環境の整備などサステナビリティの取組を一層推進してまいりました。これらの

取組みがEPEAT基準をより高いレベルで満たしていることが認められ、このたびのEPEAT基準適合の最高位レベルであるGoldランクの認定に至りました。

当社は「映像を通じて豊かな未来社会に貢献」することを企業理念として掲げ、これを実現するため、製品を通じた社会課題の解決に加え、温室効果ガス削減を含む環境配慮や人権の尊重、従業員がいきいきと働ける労働環境の整備など、社会的、環境的、倫理的責任を明記した行動指針をサステナビリティの方針として定め、これに沿った事業活動をグローバルに展開しております。

今回のGoldランク認定は、当社の製品環境配慮設計に留まらず、持続可能な社会を考慮した当社の行動指針に基づいた事業活動の実践が客観的にも認められたものであると考えております。今後ともこれらの活動を継続しながら、サステナビリティの維持・向上に努めてまいります。

【Goldランクに適合した当社製品】

- FlexScan EV2795
- FlexScan EV2781
- FlexScan EV2495
- FlexScan EV2485
- FlexScan EV2490
- FlexScan EV2480-Z

以上